

平成20年度
学力向上推進事業計画書

学校番号

10

須坂

高等学校

学校評価への位置付け

重点目標(中・長期的目標)	自律的な生活習慣の確立を図る。 学習支援の環境を整備する。 自己の適性の伸長と学力の向上を図り、希望進路実現に向けた指導をする。 全教職員の連携がより円滑に機能するような学校運営を行う。
本年度の重点目標	生徒、保護者、地域の方々に、さらに信頼される学校創りを目指す。 土曜日の有効活用を含め、学習習慣の定着を図るとともに、授業内容の一層の充実を目指す。 生徒会の委員会やクラブと連携して生徒の自律を促し、活気ある学校創りに努める。 学力の向上に向けて、学年内・教科内およびの学年間・教科間の連携を強化する。 進学対応型単位制を含め、生徒の多様な進路希望に対応した特色ある教育課程を研究し、施行する。

該当	重点	学力向上関連の評価項目	評価の観点	
		国公立大学を中心とする生徒の進路希望実現に向けた指導を適切に行う。	センター試験5教科7科目に多くの生徒が受験したか。	
		進路選択の手引き、合格体験記、を活用する。	HR、教科での活用が進んだか	
		検討会や研修会の充実を図る。	模試検討会、3学年進路検討会で職員の共通理解は進んだか。	
		進路講座の充実を図る。	各学年とも生徒の志望や関心に応える内容であったか。	
		夏期講座・土曜講座・特編授業の充実を図る。	多くの生徒が熱心に参加できたか。	
		進路教材を有効に活用する。	衛星サテライトは計画的に活用されたか。進路指導書籍は有効に活用されたか。	
		学習意識の向上を図る。	学習・生活オリエンテーション、学習合宿が有意義であったか。	